

研究課題：小児における再挿管患者の特徴ならびにチューブ周囲リーク確認の課題

1. 研究の目的  
当院集中治療部門で人工呼吸器離脱後に上気道狭窄が理由で再挿管を要した症例について検討します。
2. 研究の方法  
後方視的研究
3. 研究期間  
倫理委員会承認後から 2021 年 3 月 31 日までを予定しています。
4. 研究に用いる資料・情報の種類  
2016 年 12 月から 2019 年 12 月の期間に、当院集中治療部門で人工呼吸器離脱後に上気道狭窄が理由で再挿管を要した患者さんの診療録より、情報を収集します。
5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表  
研究成果は統計解析などの処理を施し、個人を特定できない状態として学術集会や医学雑誌上で公表します。
6. 研究組織  
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター  
集中治療科 医長 中村文人
7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先  
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2021 年 3 月 31 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）